

平成27年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	滝澤永造
		全体計画						経費区分		-		内線	3612
事務事業名	4254 児童・生徒親善交流事業												
所 属	300100 教育委員会事務局・学校教育課												
施 策	07024000 多様な活動主体の参画による地域社会づくりの推進												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	100103 教育費・教育総務費・教育奨励費											
	事業	980000 児童・生徒親善交流事業											
事業目的						事業概要・効果							
児童・生徒が姉妹都市・友好都市を訪問し、交流することにより、相互の文化を学ぶとともに親睦を深める。 。						<ul style="list-style-type: none"> ・昭和60年度新潟県紫雲寺町（平成17年5月から新発田市と合併）と姉妹都市提携を結び親善交流を実施している。 ・友好都市締結20周年を記念して、市民訪中団の一員として中学生を中国四平市に派遣する。 							

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
8月30日から31日まで新発田市から米子小学校児童31人と引率者14人を受け入れ、親善交流を行った。	8月1日から2日まで新発田市へ小学校児童42人と引率者9人で訪問し、親善交流を行った。
平成26年度 実績	平成27年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・新発田市から米子小学校児童30人と引率者11人を受け入れ、親善交流を行った。 ・中学生14名を中国四平市へ派遣し、現地中学生と歌やスポーツで親善交流を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新発田市との交流事業は平成26年度で終了 ・中国四平市との親善交流は、隔年予定

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		2,193	0
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		2,193	0
人員数(人)	正規職員	0.2	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	1,371.6	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	1,371.6	0.0
市民一人当たりの経費		0.1	0.0
総額		3,564.6	0.0

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	55	謝礼
11節 需用費	86	食糧費
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	2,052	

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	交流を通して、お互いの歴史や生活環境を学び合い、理解を深め姉妹都市の連携を推進することができるため。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	交流を通して、お互いの歴史や生活環境を学び合い、理解を深め姉妹都市の連携を推進している。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	交流を通して、お互いの歴史や生活環境を学び合い、理解を深め姉妹都市の連携を推進している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

交流を通して、お互いの歴史や生活環境を学び合い、理解を深め姉妹都市の連携を推進することができた。

ACTION**1次評価**

次年度以降の方向性	抜本的見直し（縮小）
総合評価コメント	
行政主体の新発田市（旧紫雲寺町）との交流は一応の区切りとし、今後は民間交流中心に。	

2次評価

次年度以降の方向性	—
2次評価コメント	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	